豊中市立文化芸術センター

内容	2003年度	2004年度	～	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
基本構想・基本計画									
基本設計									
実施設計									
工事発注									
工事									
木材の伐採・加工									

基本計画：2005.3

基本構想：2004.3

設計会社からの提案により、府内産材の活用を決定

基本設計まで7年程度の開きがあるが、その間整備方式（最終的に公設方式（指定管理者制度）に決定）の検討等が行われていた。

施工契約：2014.1

・竣工：2016.8
（2016年1月完了予定だったが、土壌汚染が見つかったことにより工期が伸びた。）

・解体工事：2013年度
・建設工事：2014年度～2016年度

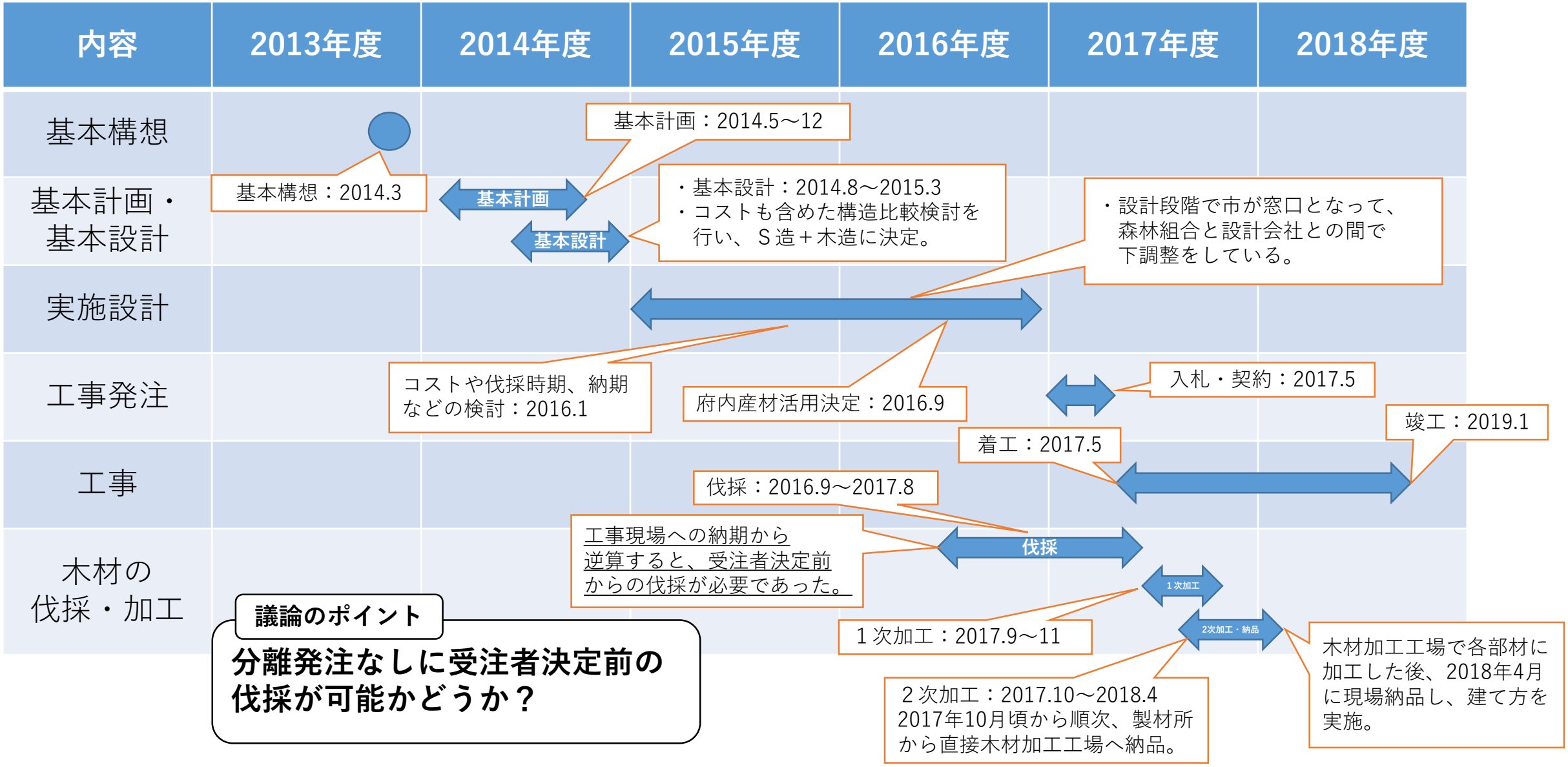
・施工契約（2014年1月）後伐採着手
・施工契約前に、設計会社と森林組合との間で下調整をした。

仕上げ材としての使用であったため、受注者決定後の伐採でも間に合っている。

伐採は2年（2013-14年度）にわたった。伐採時期が11～3月に限定される点に留意。

伐採（2014年1月）から工事現場への納品（2015年6月）まで18か月（伐採～不燃処理業者への納品15か月＋不燃処理3か月）要している。

高槻子ども未来館


内容
2013年度
2014年度
2015年度
2016年度
2017年度
2018年度
基本構想
基本計画・基本設計
実施設計
工事発注
工事
木材の伐採・加工
基本構想：2014.3
基本計画：2014.5～12
基本計画
基本設計
・基本設計：2014.8～2015.3
・コストも含めた構造比較検討を行い、Ｓ造＋木造に決定。
・設計段階で市が窓口となって、森林組合と設計会社との間で下調整をしている。
コストや伐採時期、納期などの検討：2016.1
府内産材活用決定：2016.9
入札・契約：2017.5
着工：2017.5
竣工：2019.1
伐採：2016.9～2017.8
工事現場への納期から逆算すると、受注者決定前からの伐採が必要であった。
伐採
1次加工
2次加工・納品
1次加工：2017.9～11
２次加工：2017.10～2018.4
2017年10月頃から順次、製材所から直接木材加工工場へ納品。
木材加工工場で各部材に加工した後、2018年4月に現場納品し、建て方を実施。
議論のポイント
分離発注なしに受注者決定前の伐採が可能かどうか？